

平成27年 4月末現在【ミニ統計】



交通事故のあらまし

加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
711件 (+56件)	830人 (+65人)	6人 (+3人)	3,029件 (-106件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 9,368 (-342)	傷者 11,528 (-345)	死者 57 (+11)	死者全国ワースト 5位
区分	件数	傷者	死者
加古川市	572 (+28)	679 (+55)	2 (-1)
稲美町	79 (+23)	82 (+11)	4 (+4)
播磨町	60 (+5)	69 (-1)	0 (±0)

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約73%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会頭で約64%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者
歩行者	64	64	2
自転車	174	178	2
原付	103	108	0
自動二輪	51	54	0
子ども	34	38	0
高校生	36	42	0
高齢者	198	219	4

区分	件数	死者
国道	2	0
バイパス側道	16	0
明姫幹線	56	0
八幡別府	40	0
加古川小野	21	0
高砂北条	12	0
神戸加古川姫路	20	0
明石高砂	13	0
高砂加古川加西	5	0
その他	108	4
市・町道	312	2
私道・その他	39	0

子どもは15歳以下
高齢者は65歳以上

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	96	235	121
死者	1	1	0

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	9	1.3%	9	0
2~4	5	0.7%	6	0
4~6	8	1.1%	7	1
6~8	75	10.5%	80	0
8~10	93	13.1%	113	1
10~12	83	11.7%	96	0
12~14	78	11.0%	89	1
14~16	75	10.5%	94	1
16~18	122	17.2%	143	1
18~20	101	14.2%	117	0
20~22	33	4.6%	43	0
22~24	29	4.1%	33	1
合計	711	—	830	6

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	22	3.1%
通行区分	8	1.1%
横断等禁止	34	4.8%
速度超過	3	0.4%
右左折方法	45	6.3%
優先通行妨害等	54	7.6%
歩行者妨害等	27	3.8%
徐行	32	4.5%
一時不停止	111	15.6%
安全運転義務	279	39.2%
その他	96	13.5%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	0.0%
車の直前直後横断	0	
飛び出し	0	
その他	0	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	432	257	22

10 類型別

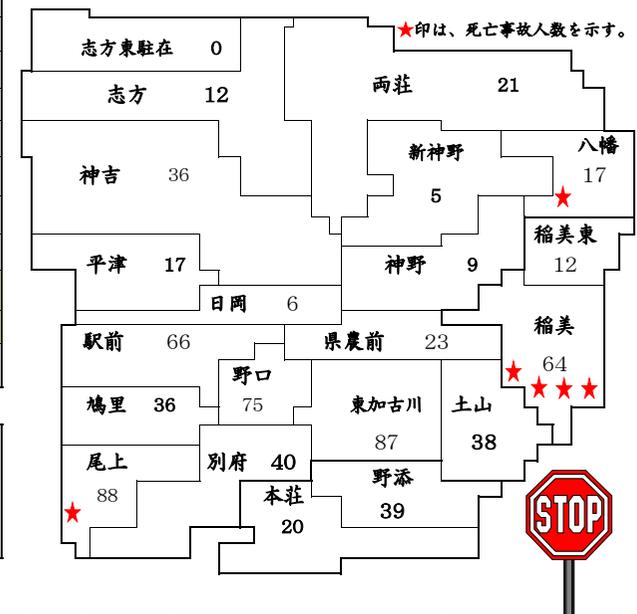
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	30	4.2%	30	1
	その他	34	4.8%	34	1
自転車対車両	出会頭	112	15.8%	115	1
	その他	56	7.9%	57	1
車両相互	追突	182	25.6%	248	0
	出会頭	159	22.4%	191	0
	その他	122	17.2%	140	0
車両単独	16	2.3%	15	2	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	711	—	830	6	

※ 人対自転車 4件、自転車対自転車 4件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	499	177	13	22

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



- ★ 平成27年交通安全スローガン
- ◆ 早めから つけるライトで 消える事故 (運転者)
 - ◆ 外出は 明るい笑顔と 反射材 (歩行者・自転車利用者)
 - ◆ ルールむし しん号むしは わるいむし (子ども)